

強さを秘めた懐かしく優しい響き
人間の根源的な命の鼓動

モンゴルの光と風

～そしていとなみ～

悠久より草原を吹き渡る風と降り注ぐ光、
そして馬とともにアルタイ山脈の元、遊牧民として、自然とともに生きてきた民。
いとなみの為に生まれた唸り声のような低い声と甲高い声を持つホーミーは
何処か市場の競り声や浪曲を思わせて懐かしい

民族音楽馬頭琴とホーミーのアンサンブル“蒙光”に
マルチな音楽家玉木孝治のパーカッションが加わる事で
自然の鼓動の響きが強調される。
それはまるで夜明けとともに目覚め日暮れとともに草原を揺らす
軟らかな炎のようないとなみを連想させる。



蒙光
馬頭琴とホーミー

ドルギオン

バトエルデネ

ボルドエルデネ

玉木孝治
パーカッション

現地モンゴルでも在日モンゴル人の間でも、
馬頭琴、ホーミー奏者として大変有名な
バトエルデネ、ドルギオン、ボルドエルデネの蒙光
草原を吹き渡る風、降り注ぐ光
悠久な歴史の中で築かれた馬との暮らし
自然と共に生きる人間の響き
—それが蒙光—

なかなか聴く機会がない馬頭琴とホーミー、
そして玉木孝治のパーカッションが織りなす響きを
是非体感して下さい。

Atlas

お問合せ：アトラス TEL:090-5345-9057 FAX:042-367-3982
aoi-kikaku@space.ocn.ne.jp 〒183-0012 東京都府中市押立町 1-14-1-2-510
担当：大森ちづえ